

渡り鳥の観察会

1月16日（木）酒田市宮海の西荒瀬保育園では「渡り鳥の観察会」を酒田市最上川河口のスワンパークで行いました。

当日は薄日が差し、風も吹かず、小寒にしては穏やかな天気の中、年長組園児28名、保育園先生4名、庄内森林管理署3名、朝日庄内森林生態系保全センター4名、総勢39名が参加しました。最初に保育玄関前で出発式を行い、次に保育園バスに乗ってスワンパークに向かいました。バスの中では、当センター職員がオオハクチョウ等の生態について、クイズ形式で話をしました。スワンパークではオオハクチョウやコハクチョウを双眼鏡を使って観察し、園児の皆さんが横一列になって、ハクチョウをとらえていました。スワンパークのハクチョウも危険を感じたのか、川の中州に移動するものや逆に岸に近づいてくる親子のハクチョウもありました。ハクチョウたちも午前10時が過ぎてお腹が空いてきたのか、次々と酒田の田んぼに餌を求めて飛び始めました。

なお、そのときの様子については、下記の写真もご覧ください。

◇ 出発式



(出発式をしています)

◇ バスに乗車



(保育園バスに乗ります)

◇ 観察場所へ



(観察場所へ向かいます)

◇ 観察会 I



(横一列になって双眼鏡を使い観察会を開始)

◇ 観察会Ⅱ



(双眼鏡を上手に使えているかな)

◇ 観察会Ⅲ



(真剣に白鳥を見ています)

◇ 観察会Ⅳ



(白鳥をうまく見つけたかな)

◇ オオハクチョウの親子



(近寄って来る白鳥の親子と逃げる白鳥)

◇ 飛び立つ白鳥Ⅰ



(飛び立つ白鳥に手を振っています)

◇ 飛び立つ白鳥Ⅱ



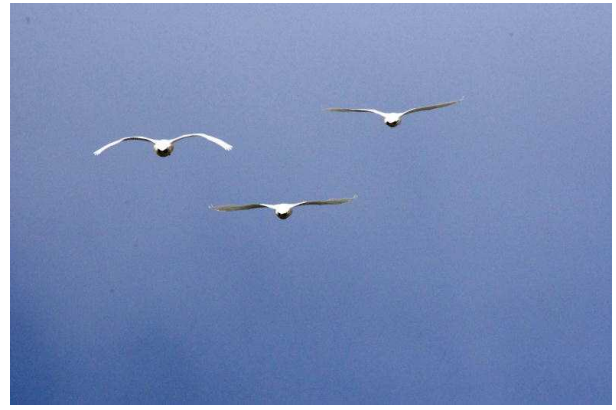
(飛び立つ白鳥に挨拶をしています)

◇ 飛ぶ白鳥Ⅰ



(オオハクチョウの飛行)

◇ 飛ぶ白鳥Ⅱ



(オオハクチョウの飛行、後ろ姿の美しさ)

◇ 飛ぶ白鳥Ⅲ



(白鳥の親子、冬の青空へ)

◇ 記念撮影



(スワンの像をバックに笑顔が素敵です)